

平成29年度岐阜大学サテライトキャンパス市民講座 アカデミッククラブ受講者募集要項(4月~8月の開講)

中・高校生は夏休み可

講座名	講師名	初日	曜	時間	回	対象	詳細
ゲーテ、リルケ、マン兄弟、ツェラン、ブレヒトで語るドイツの文学	一條 正雄	4/10	月	13時	5	一般	1
停年後・子育て後の楽しい俳句入門	碓井 知鶴子	4/10	月	13時	10	一般	1
伝統和楽器の箏・三絃・尺八による邦楽と尺八楽	池上 八郎 (竹号:苑山)	4/10	月	15時	5	一般	2
常陸国うつろ舟伝説ミステリー	田中 嘉津夫	4/17	月	13時	5	一般	2
倭国女王・卑弥呼への誘い	川島 光夫	4/17	月	15時	15	一般	3
アメリカ南部の歴史と文学	市川 紀男	5/29	月	15時	10	一般	3
経済と私たちの暮らし	安部 淳	4/4	火	15時	5	一般	4
岐阜の食を共に学ぶ	長野 宏子	4/11	火	15時	3	一般	4
日本人の話し方の特徴	後藤 正紘	4/12	水	10時30分	5	一般	5
高木貞治の数学	竹内 茂	4/12	水	13時15分	12	一般	5
人間工学ー人工知能といかに付き合うかー	谷 和男	5/17	水	10時30分	8	一般	6
現地主義からの発想と創造の環境農法	堀内 孝次	5/31	水	10時30分	5	一般	6
ドイツ・中世の町と人々の生活	末永 豊	7/5	水	10時45分	5	一般	7
食料確保と環境保全を考える「集約的栽培法」の展開	堀内 孝次	7/19 夏休み限定		10時30分	5	中学・高校他	7
水素化アモルファス・シリコン半導体 a-Si:H	仁田 昌二	7/19 夏休み限定		18時	5	高校・一般	8
英詩を読む	西澤 康夫	7/19 夏休み限定		18時	5	高校・一般	8
自然と人体に関わる水の総合科学	恵良 聖一	7/25 夏休み限定		18時	2	高校・一般	9
トポロジー入門	竹内 茂	7/31 夏休み限定		10時30分	5	中学・高校他	9
脳の不思議	木内 一壽	7/28 夏休み限定		16時30分	3	高校・一般	10
自然や身の回りのものをヒントにした発明・発見	利部 伸三	7/31 夏休み限定		18時	1	高校・一般	10
物質と生命:分子生理学から学ぶ	恵良 聖一	8/4 夏休み限定		18時	2	高校・一般	11



岐阜大学サテライトキャンパス
500-8844 岐阜市吉野町6丁目31番地
岐阜スカイウイング37 東棟4階

受講料無料

ゲーテ、リルケ、マン兄弟、ツェラン、ブレヒト で語るドイツの文学

定員

20名

『ファウスト』、『オルフォイス』、『ウンラート教授』、『魔の山』、『死のフーガ』そして『肝っ玉おっ母とその子供たち』を採り上げてみる。

開催時間／回数

月曜日 13時～14時30分／5回

開催日

第1回 4月10日(月)ゲーテの『ファウスト』について

第2回 4月24日(月)リルケの『オルフォイスに捧げるソネット』について

第3回 5月8日(月)H・マンの『ウンラート教授』、T・マンの『魔の山』について

第4回 5月22日(月)ツェランの『死のフーガ』について

第5回 6月5日(月)ブレヒトの『肝っ玉おっ母とその子供たち』について

講師 一條 正雄(いちじょう まさお)

略歴 元岐阜大学教授(教育学部)
岐阜大学名誉教授(平成10年)

1934年 東京に生まれる
1960年 東京都立大学大学院修士課程修了
1998年 岐阜大学教育学部停年退職
1998年 10月～2005年3月放送大学客員教授
(岐阜学習センター所属)、この間にエアランゲン大学(ドイツ)に留学

現在 岐阜大学名誉教授

著訳書: 「ハイネ」清水書院
「ハイネはだれのものか」近代文芸社
「ハイネとその時代」(共著 朝日出版社)
「ドイツ人民の歴史」(共訳 未来社)
「現代ドイツ詩集」(共訳 三修社)

停年後・子育て後の楽しい俳句入門

定員

20名

はじめて俳句を学ぶ人への基本と実作指導を行います。

開催時間／回数

月曜日 13時～14時30分／10回

開催日

第1回 4月10日(月)自分の俳句を作ろう!

第2回 4月17日(月)「歳時記」と親しもう!

第3回 4月24日(月)俳句の前提=五・七・五

第4回 5月8日(月)季語のはたらきを知ろう!

第5回 5月15日(月)実作編 基本の四形式〔型そのⅠ〕

第6回 5月22日(月)実作編〔型そのⅡ〕

第7回 6月19日(月)実作編〔型そのⅢ〕

第8回 7月3日(月)実作編〔型そのⅣ〕

第9回 7月10日(月)句会をやってみよう(1)

第10回 7月24日(月)句会をやってみよう(2)

講師 碓井 知鶴子(うすい ちづこ) (俳名 碓井ちづるこ)

略歴 元岐阜大学教授(教育学部)
岐阜大学名誉教授(平成14年)

①名誉教授称号付与後の履歴
中部学院大学特任教授(平成21年まで)
名鉄コミュニティサロン西春「俳句教室」講師
(平成27年から)
俳人協会会員(平成28年度より)

②専門分野:比較教育学、女子教育論

③自己PR
『俳壇』平成24年度年間賞(有馬朗人選)
『俳句年鑑』2015年版平成俳壇心に残る秀句
(50句)に入る(橋本榮治・横澤放川選)(角川出版)

④出版物:同人誌「家」に論考「おもしろうてやがて
苦しき・・・」連載中

伝統和楽器の箏・三絃・尺八による邦楽と尺八楽

定員

30名

古曲は歌と箏、これに尺八が加わる箏曲と歌と三絃、これに箏と尺八が加わる三絃曲があります。新曲は歌・箏(十三弦と十七弦)・三絃・尺八による種々な組み合わせの曲があります。古曲と新曲の優れた作曲家とその作品を解説します。尺八楽は古典尺八、琴古流と都山流、本曲、尺八の合奏曲について解説します。上述の解説に加えてより理解を深めていただくために、名曲のテープによる鑑賞をします。

開催時間

月曜日 15時～16時30分

開催回数

5回

開催日

第1回 4月10日(月)	第4回 5月8日(月)
第2回 4月17日(月)	第5回 5月15日(月)
第3回 4月24日(月)	各回のテーマは別紙

講師 池上 八郎(いけがみ はちろう)

略歴 元岐阜大学教授(農学部)
岐阜大学名誉教授(平成3年)

- ①名誉教授称号付与後の履歴
1)平成3年4月～13年3月 愛知淑徳短期大学非常勤講師
2)平成14年4月～25年3月 各務原市立稲羽中学校で都山流尺八楽の体験学習担当
- ②専門分野:植物病学
研究分野:稲こうじ病とアブラナ科野菜根こぶ病
- ③自己PR
1)都山流尺八を吹奏し始めてから70年、最近では演奏会には出演しないで、専ら聞きに行っておりますが、本曲の講習会と年2回の三曲合奏研究会には出席しております。
2)平成15年から8年、農家の水田を借りて、水稻『ハツシモ』を栽培、また年間20種ほどの野菜の栽培をしております。
3)平成28年4月12日、岐阜大学サテライトキャンパス公開講座で「稲こうじ病の伝染環」と題して講演しました。

- ④出版物:
1)『新編植物病原菌類解説』池上・勝本・原田・百町共著、474頁、1996年、養賢堂。
2)『アブラナ科野菜根こぶ病と石灰窒素による防除』18頁、2011年、日本石灰窒素工業会。
3)『稲こうじ病菌の人工接種によるイネへの貫入、菌糸、感染および発病』[1]『農業および園芸』、第91巻2号:285～293頁、2016年。[2]『農業および園芸』、第91巻3号:345～357頁、2016年、養賢堂。

常陸国うつろ舟伝説ミステリー

定員

30名

享和三年(1803)、常陸国の海岸に円盤型の舟(うつろ舟)が漂着し舟中に不思議な文字と、美しい女性が一人乗っていた、という事件が伝説として伝わっている。伝説を伝える古文書はこれまでに12編も見つかっているが、その真相は謎に包まれている。この好奇心を刺激する不思議な伝説は、滝沢馬琴や柳田国男も言及し、有名作家の小説モチーフともなっている。近年になって江戸時代のUFO事件では?、と主張する人もいる。講演者はこの伝説の調査で興味深い事実を発見し、それらは平成24年にNHKの番組でも取り上げられた。この伝説の面白さ、不思議さ、調査の現状についてお話しする。

開催時間/開催回数

月曜日 13時～14時30分/5回

開催日

第1回 4月17日(月)ミステリーの始まり
第2回 5月15日(月)兎園小説、梅の塵、弘賢随筆
第3回 5月29日(月)瓦版刷り物、鶯宿雑記
第4回 6月12日(月)漂流記集、外国漂流全書、水戸文書、日立文書
第5回 6月26日(月)伴家文書、やじきた文書、稻生家文書

講師 田中 嘉津夫(たなか かずお)

略歴 元岐阜大学教授(工学部)
岐阜大学名誉教授(平成25年)

- ①名誉教授称号付与後の履歴:現大同大学非常勤講師
- ②専門分野:計算電磁気学・プラズモニクス・画像工学
- ③自己PR:電子情報通信学会フェロー
専門分野の他に疑似科学に関する研究・啓蒙活動を行っている。Japan Skeptics (<http://www.skeptics.jp>)運営委員
- ④出版物:マイケル・フリードランダー「きわどい科学ーウソとマコトの境界を探る」共著、白揚社(1997)
ジョン・マックニッシュ「ミステリーサークル黙示録(講座超常現象を科学する)」翻訳、かもがわ出版(1997)
“江戸「うつろ舟」ミステリー”楽工社(2008)
「計算電磁気学」電気学会編集分担執筆、培風館(2003)等

倭国女王・卑弥呼への誘い

定員

20名

中国の歴史書「三国志・魏志倭人伝(陳寿著、西晋朝の史官／3世紀)の”紹熙本(北宋本の復刊本)”の原文を科学論文のように正確に丁寧に読んで、倭国女王・卑弥呼の都を推定し、これを弥生時代の遺跡から出土した物と比較検証する。(平成28年度と同じ)

開催時間

月曜日 15時～16時30分

開催回数

15回

講師 川島 光夫(かわしま みつお)

略歴 元岐阜大学教授(応用生物科学部)
岐阜大学名誉教授(平成25年)

①名誉教授称号付与後の履歴

②専門分野:鳥類内分泌生理学

③自己PR:学生時代以来、興味があった「日本の古代史」について、大学退職後に北九州各地の弥生遺跡と大和盆地を旅した。科学論文を読むように中国の歴史書「三国志・魏志倭人伝」等を正確に読み、この記述と弥生遺跡の出土物とを比較検討し、倭国の時代像を推定した。

開催日

第1回 4月17日(月)	第2回 4月24日(月)	第3回 5月1日(月)	第4回 5月8日(月)
第5回 5月29日(月)	第6回 6月5日(月)	第7回 6月12日(月)	第8回 6月19日(月)
第9回 6月26日(月)	第10回 7月3日(月)	第11回 7月10日(月)	第12回 7月24日(月)
第13回 7月31日(月)	第14回 8月7日(月)	第15回 8月28日(月)	

アメリカ南部の歴史と文学

定員

30名

アメリカ社会の構造や情勢の歴史的展開に乗じて、アメリカ文学、特に南部の文学がどのように進展ないし変遷していったかを、できる限りの具体的な社会的事象や文学作品を取り上げて解説していきたい。

「各回のタイトル又はテーマ」は設けず、講義の流れを示します。昨年は3回の講義で、アメリカの植民地開拓から南北戦争時代を経た歴史的展開とそれを背景にしたのアメリカ文学、さらに南部に根差した独自の文化と文学の夜明けまでを取扱いました。今回は初めての受講者の方にも不便を被らないように、重要な点を簡単に復習し、講義を進めてまいりますので、気軽にご参加ください。

開催時間/回数

月曜日 15時～16時(10回)

開催日

第1回 5月29日(月)	第6回 7月3日(月)
第2回 6月5日(月)	第7回 7月10日(月)
第3回 6月12日(月)	第8回 7月24日(月)
第4回 6月19日(月)	第9回 7月31日(月)
第5回 6月26日(月)	第10回 8月7日(月)

講師 市川 紀男(いちかわ かずお)

略歴 元岐阜大学教授(教育学部)
岐阜大学名誉教授(平成13年)

①名誉教授称号付与後の履歴

平成14年4月 中部大学人文学部英語英米文化教授
平成20年3月 同大学定年退職

②専門分野:アメリカ文学、特にアメリカ南部文学

③自己PR:大学では英語とアメリカ文学の教科を担当。
平成4年3月よりフルブライト上級研究員として
1年間アメリカ南部の2つの大学で研究に従事。

④出版物:『再建期後の南部作家像－黒人ナレーターに託されたメッセージ』(英宝社、2001)
『アメリカ南部の純文学者ジェイムズ・レイン・アレン』
－文学理念と実験的手法－(三恵社、2008.3)
『フォークナー事典』(日本ウィリアム・フォークナー協会編、分担執筆、松柏社、2008)
翻訳:チャールズ・ウォッデル・チェスナット作『魔法使いの女』(文芸社、2002)
リーマス爺や、彼の歌と彼の発言－「懐かしい農園の伝説」－(三恵社、2009)

経済と私たちの暮らし

定員

20名

1%対99%に象徴されるように、経済のグローバル化によって私たちの暮らしにさまざまな影響が現れています。ひとにぎりの人びとに富が集中する仕組みについて考えてみます。

開催時間

火曜日 15時～16時30分

開催回数

5回

開催日

第1回 4月4日(火) 誰のための経済か？

第2回 4月18日(火) アベノミクスのネライ

第3回 5月16日(火) TPPで日本はどうなるか？

第4回 5月30日(火) 消費税は社会保障財源のウソ

第5回 6月6日(火) タックスヘイブンの闇

講師 安部 淳(あべ じゅん)

略歴 元岐阜大学教授(応用生物科学部)
岐阜大学名誉教授(平成23年)

①名誉教授称号付与後の履歴

2012年10月 岐阜大学非常勤講師
(2017年3月まで)

②専門分野:国際農業論、農業経済学

③自己PR:経済学説史、経済学入門の講義やTPP問題の講演を機会に、新自由主義経済学やTPP、アベノミクス、消費税、タックスヘイブンの1%対99%の経済格差問題などを考察してきました。この講座では、これらの問題を時事問題にからめて、「暮らし(経世済民)の目線」からとらえ返してみます。

④出版物 『現代日本資本主義と農業構造問題』(日本農業市場学会賞受賞)、『現代中国農業の構造変貌』九州大学出版会、『現代農業と地代の存在構造』

岐阜の食を共に学ぶ

定員

20名

伝統的な地域の家庭料理は風土に根差しているばかりではなく、生活に潤いを与え、家族や地域社会の絆を深めています。今回は次の世代に伝えたい家庭料理を受講生の方々と考えていく授業にしたいと考えています。

開催時間

火曜日 15時～16時30分

開催回数

3回

開催日

第1回 4月11日(火) 味噌作りの智恵

第2回 4月25日(火) すしづくりの多様性

第3回 5月9日(火) 行事食と人々の願い

講師 長野 宏子(ながの ひろこ)

略歴 元岐阜大学教授(教育学部)
岐阜大学名誉教授(平成25年)

①名誉教授称号付与後の履歴

2013年4月 名古屋文理大学短期大学部非常勤講師(2016年3月まで)
2013年4月 修文大学非常勤講師
2013年4月 大垣市食育推進会議委員
2013年4月 岐阜県学校給食会議委員(2016年6月まで)

②専門分野:調理学、食物学(発酵食品)

③自己PR:日本調理科学会では、地域に残されている家庭料理を聞き取り調査し、暮らしの背景とともに記録し、「伝え継ぐ日本の家庭料理」(農文協出版)を出版予定である。岐阜県著作員の一人として取り組んでいる。

④出版物 「麦の自然史」佐藤洋一郎、加藤謙司編著(2010年3月)北海道大学出版会
「料理なんでも小事典」日本調理科学会編(2008年)講談社

日本人の話し方の特徴

定員

20名

第1回「日本人の話し方の特徴」、第2回「外人」、第3回「英語母語話者の目を見た日本の英語」、第4回「国際共通語としての英語とは何か」、第5回「Chrissie Maher: 人とその運動」

開催時間/回数

水曜日 10時30分～11時30分/5回

開催日

第1回 4月12日(水) 日本人の話し方の特徴

第2回 4月19日(水) 外人

第3回 4月26日(水) 英語母語話者の目を見た日本人の英語

第4回 5月17日(水) 国際共通語としての英語とは何か

第5回 5月24日(水) Chrissie Maher: 人とその運動

講師 後藤 正紘(ごとう まさひろ)

略歴 元岐阜大学教授(教育学部)
岐阜大学名誉教授(平成20年)

①名誉教授称号付与後の履歴

平成20年4月 放送大学岐阜学習センター
客員教授(～平成24年3月)

平成24年4月 放送大学岐阜学習センター
非常勤講師(～現在)

②専門分野: 英語学

③自己PR: 実例を用いて丁寧に分かりやすく講義します。

④出版物

単著 『曖昧文の諸相』(1996) 蒼洋出版

『曖昧性をめぐって』(2000) 英宝社

『曖昧性と関連諸問題』(2006) 英宝社

共著 『現代英語の語法と文法』(1998) 大修館書店

『片平五十周年記念論文集』(2015) 金星堂

高木貞治の数学

定員

30名

岐阜の生んだ近代日本の数学者高木貞治の主たる業績である類体論を初学者にも分かるようなるべく平易に解説する。

開催時間

水曜日 13時15分～14時45分

開催回数

12回

講師 竹内 茂(たけうち しげる)

略歴 元岐阜大学教授(教育学部)
岐阜大学名誉教授(平成22年)

①名誉教授称号付与後の履歴

岐阜大学工学部での非常勤講師、その他の講師、数学会等各分野での研究グループへの参加

②専門分野: 複素解析幾何学

③自己PR: 数学の他分野への応用にも関心を持っています。また、趣味としての囲碁、定年退職後60の手習いでピアノや短歌を少々。

④出版物 共訳として「数学者の断想」(森北出版)、分担執筆「数学英和小事典」(講談社サイエンティフィック)など

開催日

第1回 4月12日(水)

第2回 4月19日(水)

第3回 4月26日(水)

第4回 5月17日(水)

第5回 5月24日(水)

第6回 5月31日(水)

第7回 6月7日(水)

第8回 6月14日(水)

第9回 6月21日(水)

第10回 6月28日(水)

第11回 7月5日(水)

第12回 7月12日(水)

予備日 7月19日(水)

予備日 7月26日(水)

予備日 8月4日(金)

各回のテーマは別紙参照

人間工学—人工知能といかに付き合うか—

定員
30名

人間工学は、人を、システムを構成する一つの機能要素と見なし、人の感覚・認知・判断・運動等の特性に基づいて、システムを最適に再構成しようとする方法論です。講義では、製造業分野、交通分野、ロボット分野などにおける人間工学の応用事例を概観するとともに、近年開発が進む高度な人工知能と人とのシステム統合の成否（フィージビリティ）についても議論します。

開催時間

水曜日 10時30分～12時

開催回数

8回

開催日

第1回 5月17日(水)	第5回 6月14日(水)
第2回 5月24日(水)	第6回 6月21日(水)
第3回 5月31日(水)	第7回 6月28日(水)
第4回 6月7日(水)	第8回 7月5日(水)

講師 谷 和男(たに かずお)

略歴 元通商産業省工業技術院機械技術研究所運動機構研究室長
元岐阜大学教授(工学部)
岐阜大学名誉教授(平成22年)

- ①名誉教授称号付与後の履歴
岐阜大学イノベーション創出若手人材養成センターコーディネーター(平成27年3月まで)
岐阜大学工学部非常勤講師
- ②専門分野:ロボット工学, 機械工学, 情報工学
- ③自己PR 自律機械のアーキテクチャの研究
ISO,JIS等におけるロボット分野の標準化
- ④出版物 「車両システムのダイナミクスと制御」(共著), 日本機械学会編(養賢堂,1999)
「情報工学の基礎」(共立出版,2009)

各回のテーマは別紙参照

現地主義からの発想と創造の環境農法

定員
20名

ここで言う「環境農法」は、環境保全を強く意識した農法のこと。特色ある植物生産の現地調査事例を比較し、その栽培法が成立する背景の分析から新たな持続的栽培法への道筋を発想する。具体的には、現地の耕地環境を含めた自然的社会的条件を考慮した栽培システムの解析とその評価を通じて、今日的循環型栽培法創出の可能性を考える。

開催時間/回数

水曜日 10時30分～12時/5回

開催日/各回のテーマ

第1回 5月31日(水)	伝統的農法の地域性と持続性
第2回 6月7日(水)	山間山地農業の栽培的多様性と高度土地利用
第3回 6月14日(水)	栽培環境要因としての気候変動の影響と作物生育
第4回 6月21日(水)	焼畑からみる雑穀類伝播と木地師移動の関連性仮説の考察
第5回 6月28日(水)	地力維持素材の多様性を活用した循環型環境農法の試行

講師 堀内 孝次(ほりうち たかつぐ)

略歴 元岐阜大学教授(応用生物科学部)
岐阜大学名誉教授(平成21年)

- ①名誉教授称号付与後の履歴
2011年3月迄 (現職時から) 財団法人岐阜県公衆衛生検査センターISO審査認証部運営委員会委員
2014年7月迄 (現職時から) 岐阜県環境審議会委員
2015年1月29日 岐阜県知事感謝状
「岐阜県環境審議会委員として岐阜県の環境保全活動の推進」
- ②専門分野:植物生理学・環境保全学
- ③自己PR:伝統農法と山間山地農業などの現地調査を25年間にわたって継続。協定大学間の留学生国際交流事業に長期間関わる。岐阜県の環境問題で公害委員会等各種委員会の委員を歴任。ボランティア活動として1991年に「岐阜県青年海外協力隊を育てる会」を設立、初代会長を務める。
- ④出版物:分担執筆多数、よみがえる地下水(各務原地下水研究会)など

ドイツ・中世の町と人々の生活

定員

30名

ドイツに旅行された方には、ローテンブルクのように、市壁に囲まれ、中世のたたずまいを残す町々をご存知の方もいらっしゃると思います。市門、広場、井戸、教会・市庁舎の鐘、旅などを手がかりに中世の人々がどのような生活を送っていたのかをかいま見ることにします。

開催時間

水曜日 10時45分～12時

開催回数

5回

開催日と各回のテーマ

第1回 7月5日(水)「都市権」、市壁、広場、井戸

第2回 7月12日(水)教会の鐘、市庁舎の鐘

第3回 7月19日(水)「都市の空気は自由にする」

第4回 7月26日(水)職人から親方へ

第5回 8月4日(金)旅に出ると……

講師 末永 豊(すえなが ゆたか)

略歴 元岐阜大学教授(地域科学部)
岐阜大学名誉教授(平成20年)

①名誉教授称号付与後の履歴
放送大学岐阜学習センター非常勤客員
教授(平成25年3月まで)
平成医療短期大学 非常勤講師

②専門分野:ドイツ文化

③出版物:
著書 『南ドイツの川と町』共著 三修社
『ドナウのほとりの三色旗』単著 鳥影社
『文化と風土の諸相』共著 文理閣
訳書 『なじかには知らねど ジルヒャーの人と
仕事』共訳 同学社
『物語の森へ 物語理論入門』共訳
法政大学出版局

ここからは、中学生・高校生・学校教諭・一般向け夏休み講座

食料確保と環境保全を考える「集約的栽培法」の展開

定員

20名

人は人と繋がりあって生きていて、植物はその人々の生命を根底から支えている。従って、植物が存在しなければ人は生きていけない。これまでに幾多の災害を乗り越え、限られた耕地で必死に食糧を得てきた人々の叡智と工夫の集約的栽培法について、これまでに実施した国内外の現地事例調査結果を紹介する。集約的栽培法には環境に優しい有機農法的栽培に加えて植物工場のような企業的植物栽培も考える。

開催時間

水曜日 10時30分～11時30分

開催回数

5回

【受講対象者】 中学生・高校生・学校教諭

講師 堀内 孝次(ほりうち たかつぐ)

略歴/名誉教授称号付与後の履歴/専門分野/自己PR/出版物は前掲(6ページを参照ください)

開催日/各回のテーマ

第1回 7月19日(水)小さな耕地で安定生産

第2回 7月26日(水)集約的栽培技術法にみる多様性

第3回 8月9日(水)標高・緯度・地形からみた栽培技術の地域性

第4回 8月16日(水)植物の生育と気候変動の関係

第5回 8月30日(水)伝統農法の科学的合理性と環境保全

水素化アモルファス・シリコン半導体a-Si:H

定員
30名

半導体について、特徴から応用までお話しをします。

【受講対象者】

高校生・一般

開催時間

水曜日 18時～19時

開催回数

5回

開催日

第1回 7月19日(水)アモルファス水素化シリコンとは

第2回 7月26日(水)他の半導体との違い、特徴

第3回 8月9日(水)応用:太陽電池、TFT、コピー機

第4回 8月16日(水)基礎と応用の関係

第5回 8月23日(水)考え方の分子生物学への応用

講師 仁田 昌二(にった しょうじ)

略歴 元岐阜大学教授(工学部)
岐阜大学名誉教授(平成15年)

- ①名誉教授称号付与後の履歴
2003-2004年 英国大学客員教授
・Univ. of Surrey
・Univ. of Cambridge
- ②専門分野:半導体
- ③自己PR:アモルファス半導体が専門です。
- ④出版物: Properties of Amorphous Silicon, 2nd edition (共著), Institute of Electronics Engineering ほかに多数

英詩を読む

定員
30名

シェークスピアのソネットを中心に英詩をいくつか取り挙げ、詩の楽しみ方を学びます。

【受講対象者】

高校生・一般

開催時間

水曜日 18時～19時

開催回数

5回

開催日

第1回 7月19日(水) 第4回 8月16日(水)

第2回 7月26日(水) 第5回 8月23日(水)

第3回 8月9日(水)

講師 西澤 康夫(にしざわ やすお)

略歴 元岐阜大学教授(教育学部)
岐阜大学名誉教授(平成19年)

- ①名誉教授称号付与後の履歴
平成19年4月 岐阜大学非常勤講師
平成21年4月～平成23年3月 平成医療短期大学教授
平成23年4月～ 平成医療短期大学非常勤講師
- ②専門分野:東西比較演劇、異文化コミュニケーション
- ③自己PR:
- ④出版物:
著書 『シェークスピアの芸術—分析と鑑賞の試み』
近代文芸社(1993)
共著 『シェークスピア再入門』風媒社 ほかに

自然と人体に関わる水の総合科学

定員
30名

「水」はわたしたちのまわりにもあまりにも普遍的に存在しているのであまり意識しませんが、「水」は生物にとって不可欠な存在です。そのような「水」と自然あるいは人体との関わりを総合的に考えてみたいと思います。

開催時間

18時～19時30分

開催回数

2回

開催日

第1回 7月25日(火) 第2回 7月28日(金)

【受講対象者】 高校生・一般

講師 恵良 聖一(えら せいいち)

略歴 元岐阜大学教授(医学部)
岐阜大学名誉教授(平成28年)

- ①名誉教授称号付与後の履歴
平成28年4月～ 岐阜赤十字病院検査部嘱託
医師。岐阜聖徳学園大学看護学部、岐阜市
立看護専門学校、大垣市医師会看護専門
学校、岐阜市立女子短期大学の非常勤講
師(生理学、病態病理学)
- ②専門分野:分子生理学、磁気共鳴医学、生物物理学
- ③自己PR:臨床医学の基礎は「内科学」。「内科学」の
基礎は「生理学」です。本講座では、分子レベルから個
体レベルにいたる「人体生理学」を平易に解説します。
- ④出版物:『マルチ機能タンパク質:血清アルブミン』
(共立出版、1996年)
『アルブミンハンドブック』(トッパンメディカ
ルコミュニケーションズ、2009年)

トポロジー入門

定員
30名

20世紀になって登場、発展したトポロジー(位相幾何学)の考え方とその応用例を演習も組み入れながら、空間図形を中心に考えて行く。

開催時間

10時30分～11時30分

開催回数

5回

【受講対象者】 中学生・高校生・教員

講師 竹内 茂(たけうち しげる)

略歴/名誉教授称号付与後の履歴/専門分野/自己PR
/出版物は前掲(5ページを参照ください)

開催日とテーマ

第1回 7月31日(月)	トポロジー、その歴史
第2回 8月1日(火)	曲面のトポロジー
第3回 8月4日(金)	向き付け(不)可能曲面
第4回 8月7日(月)	プラトンの正多面体
第5回 8月8日(火)	高次元への展望

脳の不思議

定員

50名

ヒトで高度に発達した脳について、細胞レベルや分子レベルで学習する機会は今々ありません。この講義では、脳の機能として近年まで不明であった前頭葉について、前頭葉の機能に影響を及ぼす神経伝達物質カテコールアミンについて、網膜から入った映像はどの様に処理されて前頭葉まで届くかについて、脳と心の観点から考えてみたいと思います。

開催時間／回数

金曜日 16時30分～18時／3回

開催日とテーマ

第1回 7月28日(金):ヒト脳で進化した前頭葉とは

第2回 8月4日(金):脳を操るカテコールアミン三兄弟

第3回 8月18日(金):錯視、我々は脳でものを見ている

【受講対象者】 高校生・一般

講師 木内 一壽(きうち かずとし)

略歴 元岐阜大学教授(工学部)
岐阜大学名誉教授(平成28年)

①名誉教授称号付与後の履歴
平成28年4月～ 岐阜大学生命科学総合研究
支援センター特任教授

②専門分野:生化学、分子生物学、神経科学

③自己PR:工学部では生体情報工学講座にて、パーキンソン病やアルツハイマー病に関連する、細胞レベルでの基礎研究をしました。本講座では、大学の公開講座や高校への出前講義で話した内容を「脳と心」に焦点を当ててまとめてみました。

④出版物: 生物学概論—生命と科学—(仮称)
培風館(平成29年度中に発刊予定)

自然や身の回りのものをヒントにした発明・発見

定員

30名

【受講対象者】 高校生・学校教諭・一般

自然の生きものや身の回りの現象をヒントにして生まれた発明、発見や理論の例をいくつかあげ、それがどのようにして考えだされたかを話す。そして新しい技術や理論を創り出すためには、学ぶことがいかに重要であるかを皆で考えてみたい。

開催時間

月曜日 18時～19時30分

開催回数

1回

開催日 7月31日(月)

講師 利部 伸三(かがぶ しんぞう)

略歴 元岐阜大学教授(教育学部)
岐阜大学名誉教授(平成24年)

①名誉教授称号付与後の履歴
平成24年4月～平成29年3月
岐阜大学教育学部特任教授

②専門分野:有機化学・農薬科学

③自己PR:岐阜大学教育学部において、理科教育を担当し、自身は農薬科学の研究に携わってきた。これまでの教育・研究を通して、先人達はどのような思考過程を経て、新現象や新技術の発見・発明をなしたかに興味をもち、この度、自然や身近な現象をヒントにした発明や創作に焦点を当ててまとめてみた。

④出版物:

物質と生命：分子生理学から学ぶ

定員
30名

単細胞から多細胞生物に至るまで、すべてメンデレーエフの周期表にある元素一個一個から構成されています。細胞が営む生命現象を原子・分子レベルで考察し、諸物質と生命との関わりを考えてみたいと思います。

開催時間

18時～19時30分

開催回数

2回

会場

申込方法

【受講対象者】 高校生・一般

講師 恵良 聖一(えら せいいち)

略歴／名誉教授称号付与後の履歴／専門分野／自己PR／出版物は前掲(9ページを参照ください)

開催日

第1回 8月4日(金)

第2回 8月8日(火)

岐阜市吉野町6丁目31番地
岐阜スカイウイング37 東棟4階
岐阜大学サテライトキャンパス
受付は、平成29年3月15日(水)から開始します。

手段	方法
FAX	別紙の受講申込書に必要な事項を記入のうえ、送信してください。 FAX:058-212-0391
Mail(添付)	別紙の受講申込書に必要な事項を記入のうえ、PDF添付ファイルとして送信してください。 E-mail:gifu_sc@gifu-u.ac.jp
Mail(本文)	①受講希望の講座名称、②お名前、③ふりがな、④性別、⑤携帯等電話番号、⑥郵便番号、⑦ご住所、⑧個人情報の同意の有無を次のアドレスまで送信してください。 E-mail:gifu_sc@gifu-u.ac.jp
はがき	①受講希望の講座名称、②お名前、③ふりがな、④性別、⑤携帯等電話番号、⑥郵便番号、⑦ご住所、⑧個人情報の同意の有無を明記のうえ、次の宛先まで郵送してください。 〒500-8844 岐阜市吉野町6丁目31番地 岐阜スカイウイング37 東棟4階 岐阜大学サテライトキャンパス

問合せ先

岐阜大学サテライトキャンパス市民講座に関するお問い合わせは、平日9時から17時まで。電話番号 080-8264-0684